



第11回 特定非営利活動法人

## 「さわやか」定期総会開催

六月十五日(日)午前十一時十五分から北九州市総合保健福祉センターアシスト21(小倉北区)の六階会議室で、第十一回特定非営利活動法人通院介護センター「さわやか」の定期総会を開催しました。

初めに岡副理事長が開会宣言を行い、資格審査委員に貞谷事務局長が選任されました。

続いて、山田理事長が「今年一月に前理事長の江頭博幸が亡くなりました折には、皆様方からの暖かいお志や、私共に励ましのお言葉をいただきましたことを、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

### 平成25年度「さわやか」活動報告

項目	25年度	八幡	小倉
登録ボランティア数	50名	23名	27名
登録車両数 (うち軽自動車数)	48台 (16台)	23台 (7台)	25台 (9台)
登録利用者数	54名	33名	21名
送迎回数	3725回	1466回	2259回

(八幡・小倉事業所 平成26年3月31日現在)

### 新役員紹介

- 理事長 山田 浩美 (門司港腎クリニック)
- 副理事長(兼) 梶原 待子 (門司港腎クリニック)
- 常務理事
- 副理事長 岡 俊一 (かわいクリニック)
- 理事 加峯 東樹 (ひがしだクリニック)
- 理事 若原 清彦 (折尾クリニック)
- 理事 田村 昌弘 (天神クリニック)
- 理事 高倉 徹也 (戸畑共立病院)
- 理事 高原 由美 (今村クリニック)
- 監事 小田 睦美 (リウマチ友の会)

森満義彦副会長が選任されました。また、議事録署名人に山田理事長と梶原常務理事が選任されました。

岡副理事長が閉会を告げ、正午に閉会しました。

続いて、議長に福腎協の森満義彦副会長が選任されました。また、議事録署名人に山田理事長と梶原常務理事が選任されました。

その後、第一回理事会を開催し、定款第十五条二項の規定により理事の互選で理事長を山田浩美とすることを報告し承認され、第一号議案から第八号議案まで全ての議案は満場一致で承認されました。

その中で、今年役員改選の年であり、役員任期満了に伴い左記の者が新役員として再選されました。

その後、議案審議に入りました。



### 「さわやか」平成26年度活動方針 (一部掲載)

- 1、全腎協・福腎協・北九州ブロックの会員としてその趣旨に賛同し、協働して運動していきます。
  - 2、北九州市福祉有償運送運営協議会の協議を重視し、その方針に従って行動します。
  - 3、九州三県の通院送迎事業所と連携し、福祉有償運送がどの事業所も、より円滑に行われるように情報交換を密に行います。
  - 4、北九州障害福祉団体連絡協議会(障団連)の会員として、他の障害者団体との対市懇談会や啓発及び交流、学習会等に積極的に参加し、情報交換を行います。
  - 5、東京ハンディキャプの会員として、全国の移送サービス等の状況や情報をお互いに情報交換をします。
  - 6、その他
- ① 「さわやか」新聞を毎月発行します。
- ② 「さわやか」主催のボランティア研修交流会、及び学習会を開催します。

### 「さわやか」前理事 長江 信一さんを偲んで



去る五月二十九日に「さわやか」の理事である長江信一さんが逝去されました。七十二歳でした。

長江さんは「さわやか」の設立の際には多大なご尽力をいただきました。「さわやか」の設立後に「さわやか」の設立後は送迎ボランティアとして積極的に活動していただきました。

また、八幡西区の透析病院今村クリニックの腎友会の会長を長年務めてこられ、患者会活動に力を注いでおられました。その成果として今村クリ

合掌

